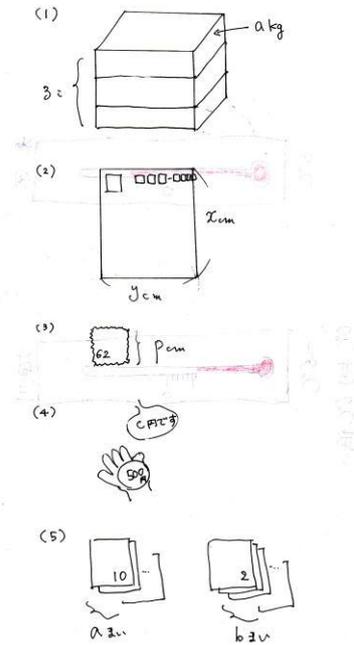


単項式と多項式

まずひろげよう どうなるか をよんでもらおう。



「このひろげようは 1年の文字の式の復習も兼ねています」と
 いておいた方が生徒には親切である。

(1) (2) (3) (4) (5)
 と一つ一つイラストを書きながらいっしょに学習を進めたい。

(1) 「全体の重さを表す式をいってくださいか」

「どんな文字式の約束があったのかな？」

ゆっくりと復習しながら話し合いを進めていきたい。

(2) 「はがきの面積は たしか長方形の面だから たて×よこ なので
 どんな式になりますか？」

積

「ここではどんな文字式の約束がありましたか？」

(3) 「切手の面積 正方形の面積の公式 たしか 一辺×一辺 ということで

どんな式になりますか？」

「ここではどんな文字式の約束がありましたか？」

(4) 「郵便局の方が c円ですと言ってくれています。500円出しました。

おつりを求める式を教えてください」

(5) 「10円切手がaまい 2円切手がbまい こんな感じですよ。

全部で代金はいくらになりますか？」

「1年生の学習を思い出してきましたか？」さて $3a$ 、 xy 、 p^2 こちらは単項式とい
うんです。

教科書に太い文字で書いてあります。 $500 - c$ 、 $10a + 2b$ こちらは何と言うでしょ
うか？

そう多項式です。かけ算だけ 乗法だけでできている式を単項式、乗法だけでなくたしざ
んやひきざんも使われている式を多項式といいます。これは名前です。おぼえてくださ
いね。